

クォーターレポート 2017年度 第2四半期

- 1 経営からのコメント
- 2 連結決算の概要
- 3 新規店舗開業計画・閉店
- 4 連結業績
- 5 単体業績
- 6 パルコ店舗営業概況
- 7 会社別の業績
- 8 新業績予想

1 経営からのコメント

第2四半期決算は、渋谷パルコの一時休業や千葉パルコの閉店の影響などにより減収減益だったものの、利益は計画を上回って着地しました。

パルコグループでは、事業ポートフォリオを変革していくという、中期経営計画(2017-2021年度)で定めた将来の成長実現へ向けた事業展開の方向性に基づき、引き続き選択と集中に取り組んでいます。

新規の開発物件として、大丸心齋橋店北館への出店を、9月に発表しました。本計画は、パルコ業態の空白地であった大阪エリアへの出店となります。この心齋橋を新たに加え、中期経営計画で目標としている開発物件12件のうち8件がすでに決定し開業に向けて動き出しています。

また、三宮ゼロゲートの新築を決定するなど、新生渋谷パルコをはじめとする各物件の計画は順調に進捗しています。1996年に開業した大津パルコは、8月末で営業を終了しました。下期は、上野に新しい屋号の商業施設「パルコヤ」がいよいよ開業となり、加えて、注目度の高い商業エリアである京都でのゼロゲートの開業も予定しています。

パルコグループは、パルコの情報発信力と編集力をさらに強化し世界中のお客様が期待する先進的な店づくりを行うとともに新しい時代を先取りした事業戦略を積極的に進め、中期経営計画達成に向けて業務を推進してまいります。今後もパルコグループの活動にご注目ください。

連結決算の概要

連結では、ショッピングセンター事業の店舗数減による「営業収益」の減少などにより減収。「営業利益」「親会社の所有者に帰属する四半期利益」（以下、四半期利益）は減益も、計画を達成

- 「営業収益」は、(株)パルコの2016年7月に開業した仙台パルコ2による増加などがあったものの、渋谷パルコの一時休業や千葉パルコの閉店の影響などにより、減収
- 前年の渋谷パルコ建替え計画に関わる不動産売却の影響などにより「営業利益」は前年同期比31.4%の減益、「四半期利益」は前年同期比21.2%の減益となるも、計画に対しては上回って着地
- 2018年2月通期予想は、第2四半期の実績を踏まえ、期首予想に対して「営業収益」は微減としたものの、「営業利益」「親会社の所有者に帰属する当期利益」は都心型店舗の堅調な推移の見込みや店舗の経費効率化などにより上方修正

※2017年度よりIFRSを適用

新規店舗開業計画・閉店

2017	2018	2019	2021
パルコヤ(上野) 2017年11月開業予定	原宿ゼロゲート(仮称) 2018年春開業予定	錦糸町駅前計画 2019年春開業予定	大丸心斎橋店北館内(大阪市) 2021年春開業予定
京都ゼロゲート(仮称) 2017年度下期開業予定	三宮ゼロゲート(仮称)(神戸市) 2018年秋開業予定	浦添西海岸計画(沖縄県)※1 2019年夏開業予定	
		新生渋谷パルコ計画 (宇田川町15地区開発計画) 2019年秋開業予定	
<hr/>			
大津パルコ 2017年8月営業終了			

※1 (株)サンエーと(株)パルコとの合併会社である(株)サンエーパルコ（2016年12月設立）が沖縄県で商業施設の運営事業などを行う予定

連結業績

百万円

	2017年度	2016年度	増減額	前年同期比	2016年度	2016年度
	2Q累計	2Q累計			(参考)2Q累計	4Q累計
連結第2四半期	IFRS	IFRS			日本基準	IFRS
営業収益(IFRS)/売上高(日本基準)	45,230	47,168	▲1,938	95.9%	134,029	93,780
営業総利益	15,153	16,505	▲1,352	91.8%	22,999	31,302
営業利益	6,666	9,716	▲3,049	68.6%	6,504	14,203
四半期利益	4,469	5,672	▲1,202	78.8%	3,751	8,795
一株あたり四半期利益	44.05	55.90	▲11.86	78.8%	36.97	86.69
営業キャッシュフロー ※1	24,043	5,914	18,129	-	6,306	-
投資キャッシュフロー ※1	▲4,462	▲6,095	1,633	-	▲6,488	-
財務キャッシュフロー ※1	▲11,821	▲780	▲11,040	-	▲780	-
EBITDA ※1、2	9,398	12,322	▲2,923	76.3%	9,131	-
連結第2四半期末 ※3						
総資産	260,803	-	11,997	-	-	248,806
純資産	123,842	-	3,242	-	-	120,600
有利子負債	47,665	-	▲10,496	-	-	58,162

百万円

	2017年度2Q累計	増減額	前年比
連結セグメント別業績 ※4、5			
ショッピングセンター事業 (パルコ、パルコシンガポール)			
営業収益	25,513	▲1,970	92.8%
セグメント利益	6,617	▲2,638	71.5%
専門店事業 (ヌーヴ・エイ)			
営業収益	10,597	193	101.9%
セグメント損失	▲192	▲218	-
総合空間事業 (パルコスペースシステムズ)			
営業収益	10,273	▲345	96.7%
セグメント利益	299	▲93	76.2%
その他の事業 (パルコデジタルマーケティング、エンタテインメント事業)			
営業収益	2,781	▲240	92.0%
セグメント損失	▲55	▲102	-
合計			
営業収益	49,165	▲2,362	95.4%
セグメント利益	6,669	▲3,053	68.6%
連結 (事業間での調整後)			
営業収益	45,230	▲1,938	95.9%
セグメント利益	6,666	▲3,049	68.6%

百万円

	2017年度2Q累計	増減額	前年同期比
連結主な販売費及び一般管理費			
販売費及び一般管理費計	9,424	280	103.1%
人件費	3,998	43	101.1%
借地借家料	1,461	78	105.7%
宣伝費	334	29	109.7%
業務委託費	568	16	103.0%
減価償却費	426	21	105.4%
租税公課	399	89	128.7%

百万円

	2017年度2Q累計	増減額
連結主な金融収支、持分法による投資損失		
金融収益計	62	▲24
受取利息	60	▲24
金融費用計 (支払利息)	157	▲17
持分法による投資損失	18	▲306

百万円

	2017年度2Q累計	増減額	主な内容
連結主なその他の損益			
その他の収益計	1,578	▲1,424	
受取補償金	975	975	渋谷再開発に関わる補償金
固定資産売却益	0	▲2,843	前年 渋谷再開発に関わる不動産売却
その他の費用計	640	▲7	
固定資産除却損	334	▲46	パルコ店舗改装
減損損失	240	72	ヌーヴ・エイ店舗減損など

※1 2016年度4Q(IFRS)の連結キャッシュ・フロー計算書およびEBITDAの値は、会計監査前のため非表示

※2 IFRSにおけるEBITDAは、「営業利益+減価償却費(連結キャッシュ・フロー計算書の減価償却費及び償却費)」で算出

※3 総資産、純資産、有利子負債の増減額は、2016年度4Qとの比較値

※4 セグメント利益および損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整

※5 (株)パルコのエンタテインメント事業の業績は、「その他の事業」に含まれる

単体業績

百万円

	2017年度	2016年度	増減額	前年同期比	2016年度	2016年度
	2Q累計	2Q累計			(参考)2Q累計	4Q累計
第2四半期	IFRS	IFRS			日本基準	IFRS
営業収益(IFRS)/売上高(日本基準)	27,828	29,976	▲2,148	92.8%	¥119,880	58,991
営業総利益	9,547	10,775	▲1,228	88.6%	17,717	19,803
営業利益	6,522	7,576	▲1,054	86.1%	5,943	11,338
四半期利益	4,682	4,750	▲68	98.6%	2,836	7,380
第2四半期末 ※1						
総資産	257,168	-	11,365	-	-	245,802
純資産	123,062	-	3,441	-	-	119,621

	百万円		
	2017年度2Q累計	増減額	前年同期比
主な販売費及び一般管理費			
販売費及び一般管理費計	4,155	199	105.0%
人件費	1,844	102	105.9%
借地借家料	269	24	109.9%
宣伝費	142	26	122.4%
業務委託費	483	▲0	99.9%
減価償却費	197	4	102.4%
租税公課	277	60	127.9%

	百万円	
	2017年度2Q累計	増減額
主な金融収支		
金融収益計	346	241
受取利息	61	▲23
受取配当金 ※2	284	265
金融費用計 (支払利息)	161	▲16

	百万円	
	2017年度2Q累計	前年比
バルコ 店舗別テナント取扱高 ※3		
札幌バルコ	6,593	99.4%
仙台バルコ	9,882	127.4%
池袋バルコ	14,137	106.4%
渋谷バルコ ※4	503	6.0%
静岡バルコ	5,319	100.3%
名古屋バルコ	16,723	90.6%
広島バルコ	7,815	95.9%
福岡バルコ	10,959	104.0%
都心型店舗グループ 8店舗 計	71,936	91.7%
宇都宮バルコ	1,545	81.2%
浦和バルコ	12,615	104.5%
新所沢バルコ	5,342	104.0%
津田沼バルコ	5,040	99.8%
ひばりが丘バルコ	4,149	101.3%
吉祥寺バルコ	4,878	103.6%
調布バルコ	9,457	101.6%
松本バルコ	3,865	98.7%
大津バルコ	2,297	96.1%
熊本バルコ	2,728	90.1%
コミュニティ型店舗グループ 10店舗 計	51,920	95.1%
合計 ※5	123,857	93.0%
既存店計 ※6	120,072	99.5%

	百万円		主な内容
	2017年度2Q累計	増減額	
主なその他の損益			
その他の収益計	1,567	▲36	
受取補償金	975	975	渋谷再開発に関わる補償金
固定資産売却益	0	▲1,465	前年 渋谷再開発に関わる不動産売却
その他の費用計	436	▲410	
固定資産除却損	333	▲50	バルコ店舗改装
減損損失	35	▲2	宇都宮バルコ減損

※1 総資産、純資産の増減額は、2016年度4Q(IFRS)との比較値

※2 子会社からの受取配当金

※3 「テナント取扱高」とは、店舗の総合的な販売力を表示するための、バルコ店舗におけるテナント取扱高の合計値で、前年の値も同じ基準で集計

※4 渋谷バルコ パート1とパート3は2016年8月7日に一時休業

※5 合計の前年比の元となる前年値に、千葉バルコ(2016年11月30日閉店)の値を含む

※6 既存店計には、渋谷バルコ パート1とパート3、仙台バルコ2(2016年7月1日開業)の値を含まない

パルコ店舗営業概況

アイテム別テナント取扱高（既存店）	前年比
婦人服	92.3%
紳士服	96.0%
衣料品総合	98.8%
衣料品計	94.5%
靴	93.5%
バッグ	96.5%
装身具	96.3%
化粧品	105.0%
身回品計	98.2%
雑貨計	107.3%
食品	97.8%
飲食	104.9%
その他（サービスほか）	104.7%

買上客数、客単価（既存店）	前年比
買上客数	100.2%
客単価	99.3%

	百万円		
	取扱高	前年同期比	取扱高シェア
クレジットカード概況 ※1			
クレジットカード	52,711	101.4%	44.1%
パルコカード	27,179	100.1%	22.7%

改装概況 ※2	
改装区画数	144
内、新規出店区画数	84
改装面積	約18,000㎡
ゾーン取扱高前年同期比	127.5%

月別テナント取扱高対前年同期比推移	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全店合計	94.0%	94.1%	94.2%	92.6%	88.2%	96.1%
既存店計	98.9%	100.5%	99.5%	99.8%	97.0%	101.2%

	札幌パルコ	池袋パルコ	福岡パルコ	名古屋パルコ	全店合計
主な店舗のインバウンドテナント取扱高実績（参考）※3					
海外発行クレジットカード取扱高前年比	107.2%	143.8%	169.3%	228.9%	135.6%
同 各店舗取扱高シェア	11.6%	3.7%	2.5%	1.2%	1.6%
同 各店舗取扱高シェア 前年差	+0.6%	+0.9%	+0.9%	+0.7%	+0.5%

※ 既存店計には、渋谷パルコ パート1とパート3、仙台パルコ2の値を含まない

※1 クレジットカード概況は、渋谷パルコ、仙台パルコ2の値を含まない

※2 改装概況は、渋谷パルコ、大津パルコを含まない

※3 インバウンド取扱高実績の全店合計には、渋谷パルコの値を含まない

会社別の業績

	百万円				
	パルコ	ヌーヴ・エイ	パルコスペースシステムズ	パルコデジタルマーケティング	パルコシンガポール
2017年度2Q累計					
営業収益	27,828	10,597	10,273	398	72
営業利益	6,522	▲192	299	39	▲30
四半期利益	4,682	▲128	207	23	▲30
パルコによる所有割合	-	100%	100%	100%	100%

・ヌーヴ・エイ

・パルコスペースシステムズ

・パルコデジタルマーケティング

・パルコシンガポール

前年同期より店舗数が増加したことにより増収も、利益率の高い事業の不振などにより減益

前年同期にあった大型受注の反動により減収減益も、計画外の新規案件の複数受託などにより、計画を上回って着地

求人事業撤退により減収も、新規クライアント獲得や前年に獲得した案件の寄与などにより増益

日系飲食ゾーンの事業などを推進。ベトナム ホーチミンでの商業施設デザインコンサルティング業務を受注

新業績予想

百万円

	2017年度	2016年度	前年比	増減額	2017年度	当初予想差額
	4Q累計	4Q累計			4Q累計	
連結2017年度 (IFRS)	(新業績予想)				(当初予想)	
営業収益	94,000	93,780	100.2%	219	95,100	▲1,100
営業利益	11,600	14,203	81.7%	▲2,603	11,500	100
親会社の所有者に帰属する当期利益	7,500	8,795	85.3%	▲1,295	7,400	100
基本的1株当たり当期利益	73.92	86.69	-	-	72.94	-

百万円

	2017年度	2016年度	前年比	増減額	2017年度	当初予想差額
	4Q累計	4Q累計			4Q累計	
単体2017年度 (IFRS)	(新業績予想)				(当初予想)	
営業収益	57,492	58,991	97.5%	▲1,499	58,310	▲818
営業利益	10,978	11,338	96.8%	▲360	10,599	378
当期利益	7,560	7,380	102.4%	180	7,146	413

PARCO
www.parco.co.jp